

YATSUSHIRO
YOSHIZAWA
COLLECTION



企業版ふるさと納税マッチング会

八代畳で、ごろーんプロジェクト



熊本県八代市

令和5年2月15日

熊本県八代市について



熊本県八代市から羽田空港まで約3時間

【熊本県八代市】

■九州の真ん中

- ・人口約12万人
- ・熊本市に次ぐ県下第2の都市

■熊本県の真ん中

- ・日本三急流の一つである球磨川
- ・川の恵みで農業と工業が盛ん

■主な産業

- ・畳表の原料“いぐさ”の生産量が日本一
- ・トマトや柑橘類の王様「晩白柚」も日本一の生産量を誇る。
- ・日本製紙、ヤマハ熊本プロダクツ、YKKAP、メルシャンなど大手企業の工場がある。

畳表に特化した提案



収穫後の「いぐさ」

本市が誇る畳の原料「いぐさ」とは

- ・生産者が「いぐさ」を栽培し「畳表」に加工
- ・畳店が「畳表」を「畳」に加工
- ・「いぐさ・畳表」は農産物
- ・「畳」は工業製品

※日本人の身近にある畳が危機に陥っている。

畳文化の危機

全国の畳表生産量の推移



【畳業界の現状】

- ほとんどが外国産
 - ・ 日本で流通している畳表の割合
外国産：国産 = 8：2（国産は2割しかない）
- 畳表の産地
 - ・ いぐさ生産量の約98%は熊本県八代産
- いぐさ生産者の現状
 - ・ 生産者 = 全盛期の約21分の1
 - ・ 生産量 = 全盛期の約1/7分の1

このままでは、国産畳表の絶滅も危惧される。

なぜ、寄附を募るのか



いぐさの収穫風景



【日本の伝統文化「畳」を守り続けたい】

（目的）

- ・国産畳表の認知度向上を図り需要拡大に取り組み、生産者の所得向上を図る

（現状）

- ・生活様式の変化による需要減少、価格の低迷

（課題）

- ・いぐさ生産者の減少・高齢化・後継者不足

（解決策）

- ・農作物を生産するだけでなく消費者ニーズを把握
- ・新たな価値を創出し、情報発信を行う
- ・新しい体験を生み出す、癒しの空間として提案

目標金額：１億円

なぜ、寄附を募るのか



【日本の伝統文化「畳」を守り続けたい】

コンセプト：「八代畳で、ごろーん」

八代産畳表の認知度を向上させ、需要を拡大させるために4つの取組を実施したい。

- (1) YATSUSHIRO TATAMIx による新製品の展開
- (2) ヨガとコラボし全国的なPR事業の実施
- (3) 日本の伝統文化「畳」の海外展開
- (4) 畳を生活の中に取り入れたくなる現象づくり

目標金額：1億円

八代産畳表復活のチャレンジ (1) 新製品の展開



商品名：TTM-V20（通称：鼓動する畳）

- ・音の専門機関「日本音響研究所」とタイアップし開発
- ・畳にスピーカーを内蔵することで、畳から音と振動が発生
- ・癒しの空間を提供する商品が完成

【具体的な計画（案）】

- ・ オープンイノベーション型プロジェクトとして、**異業種企業とのコラボ**を実施する。



コラボ先：銭湯

- ・ 足湯でごろーん
- ・ 足はポカポカ
- ・ 背中ほどよい振動
- ・ チル体験を提案



コラボ先：音響メーカー

- ・ アナログとデジタルの融合
- ・ 新感覚の茶室
- ・ 畳 × 音楽 × 映像
- ・ 癒しの空間として提案

目標金額：1億円

八代産畳表復活のチャレンジ (2) ヨガとコラボ

ヤモリ寝



【効果】

股関節周り、柔軟性アップ

なにとぞ寝



【効果】

背中ストレッチ、疲労回復

卍寝



【効果】

骨盤や腰周り歪みを緩和

【具体的な計画（案）】

- ・ ヨガの世界チャンピオンとコラボ
- ・ 畳の上でストレッチできる **100ポーズ** を考案
ちなみに、100ポーズ全てに「ポーズの名称」と「効果」を付与。
- ・ ヨガは新商品 **「鼓動する畳」** を使用
- ・ **「畳 × ヨガ × 音楽」** のイベントを実施



目標金額：1億円

八代産畳表復活のチャレンジ (3) 海外展開



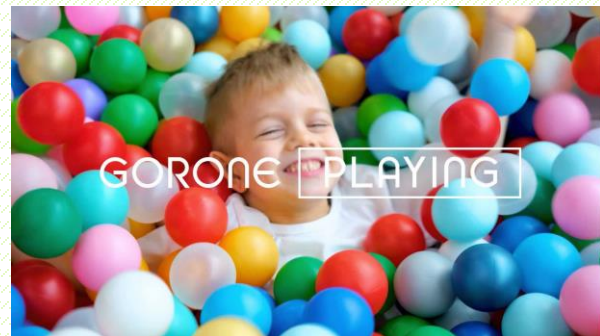
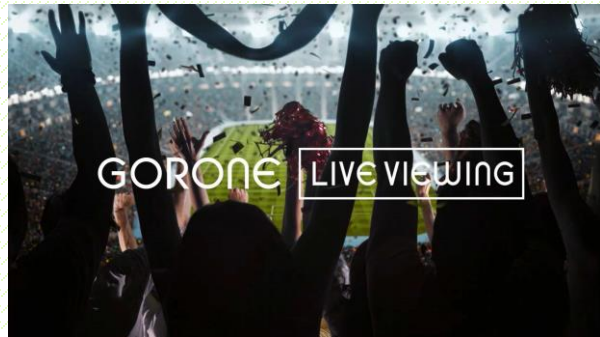
業界の枠を超えて協業し和文化として輸出

【具体的な計画（案）】

- ・ 畳のみを海外にPRするのではなく、「癒しの和空間」として輸出する。
- ・ 日本企業の海外支店への福利厚生として活用。
- ・ 日本企業の海外支店を情報発信拠点化する。
- ・ 海外で畳ブームを作り、その情報を逆輸入することで、日本での畳の需要拡大を図る。
- ・ 「畳、茶道、花道」など和の関連業界と一体となった取り組みを実施する。

目標金額：1億円

八代産畳表復活のチャレンジ (4) 現象づくり



【具体的な計画（案）】

畳を使った、新しい体験を提案する。

- ・映画 × リアルな音と振動体験
- ・温浴施設 × チル体験
- ・子育て × 知育体験
- ・人気ゲーム × バーチャル観光体験

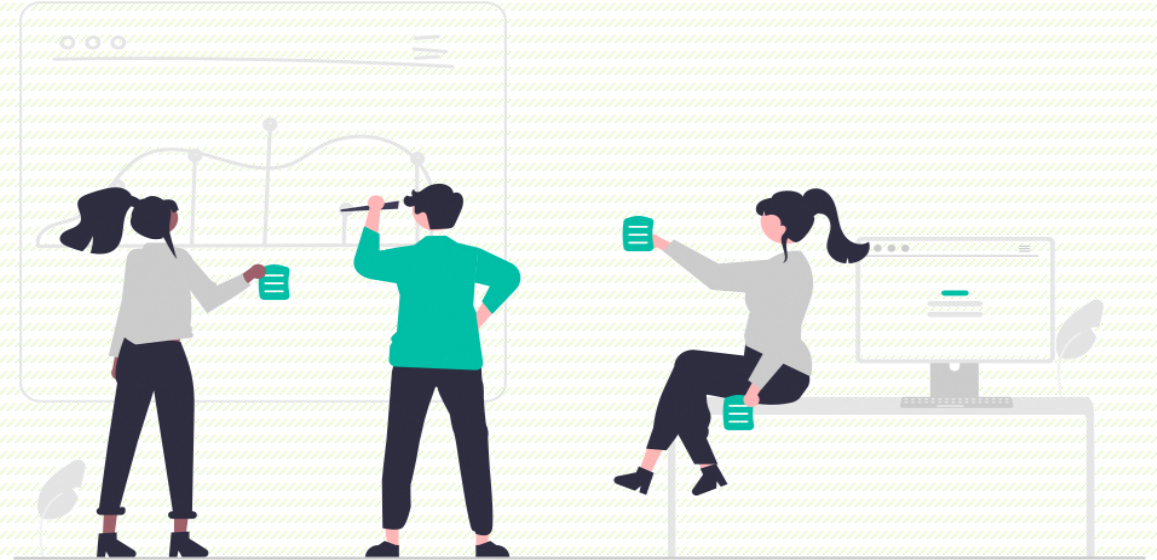
など、ターゲットを絞り、畳を使ってみたいという需要を喚起する。

目標金額：1億円

寄附をいただいたなら



- ・ 八代市ホームページへの掲載
- ・ 感謝状贈呈



- ・ 企業とのコラボ企画のアドバイス

畳表は、日本人の生活の中に深く根ざし、愛され、育まれ、日本の生活様式や伝統文化を支えてきました。

畳表の存続を目指し、生産者の所得向上を図るために、PR事業を実施したいと考えておりますので、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

八代畳で、ごろんプロジェクト

日本の伝統文化「畳」を守りたい「日本一のいぐさの産地」のチャレンジ

ご清聴ありがとうございました。

【問合せ先】

熊本県八代市フードバレー推進課

電 話：0965-33-8780

メール：food@city.yatsushiro.lg.jp